



国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

Make Dreams Real
2008年-2009年RIテーマ 夢をかたちに

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

第23回例会 平成20年12月10日(水) サンパレス福島

■会員/68名 ■出席/49名 ■出席率/72.06%
■メイクアップ/18名 ■修正率98.53%

- 本日のプログラム
- 1 開会点鐘
 - 2 ロータリーソング(奉仕の理想)
 - 3 四つのテスト
 - 4 来訪者紹介と会長挨拶
 - 5 ロータリーの友読みどころ(吉田和義委員)
 - 6 ゲストスピーチ(RC あぶくま清流協議会)
 - 7 各委員会報告(スマイル・財団・出席)
 - 8 閉会点鐘


会長挨拶 廣澤 俊樹会長

こんにちは。今月12月は、ロータリー家族月間となっております。家族月間(Family Month)は、ロータリー手続要覧第2部プログラムの第6章 社会奉仕(Community Service)の中に記されており、「世界中のロータリアン・クラブ・地区は、毎年12月に「家族月間」を示すよう奨励されている。」とあります。そして、この第6章社会奉仕の中に記される、RIの奉仕に対する考え方は、今から85年前、1923年の国際大会で採択されたもので、いくつか記されている声明の中の一つに、「ロータリーは、基本的には、一つの間人哲学でありそれは、利己的な欲求と義務、及び、これに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに、常に存在する矛盾を和らげようとするものである。」と記されております。この12月は、自分の矛盾を乗り越え家族への献身

を示して頂く月であります。私事ですが、今月は12月1日(月)から12月13日(土)まで7日の日曜を除き12連ちゃんの忘年会が続いており消沈寸前ではありますが、24日の家族忘年会には家内を招待し、奉仕、献身をさせていただきますので、皆様方にも多くの御家族の御出席を御願ひ致します。


本日のお客様

本日は福島西RCより金子與志邦様がおお客様としておこしいただきました。熱烈歓迎。




ロータリーの友読みどころ

吉田和義委員より「広がれ!ロータリー家族の輪」「ポリオの現場に行く」について詳しく、分かりやすく解説をしていただきました。



ゲストスピーチ

本日は福島ロータリークラブパスト会長・RC地区支援「水資源」コーディネーターの渡邊又夫様をお招きし阿武隈川についてのご講演をお願いしております。



阿武隈川は那須の源流から宮城県岩沼市・亘理町に至る全長239km、全国6位の大川です。高度成長期の頃から水質の劣化が進み、2001年、国土交通省から全国の一級河川166のうち下から15位、東北26河川のワースト1と発表されました。そこで、2002年の地区大会においてシンポジウムを開催し、協議会の設立と各クラブの協力が決議され、翌年、地区内36クラブ(後に宮城県4クラブ)により協議会が発足しました。協

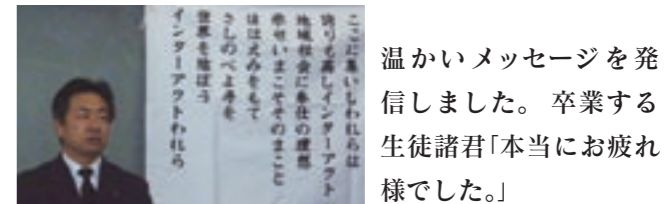
議会は毎年、いろいろな事業を展開して参りました。西郷村の源流域で、郡山の笹原川で、梁川の廣瀬川でそれぞれ数百人規模の「イベント」を、福島と郡山では「シンポジウム」を、また福島では「水泳大会」を開催して市民の関心を集めました。水質の一般的な指標としてBOD(生物化学的酸素要求量/75%値)が使われます。1995年頃、阿武隈川本流のBODは凡そ3~4mg/lでしたが、現在はBOD1.5mg/l前後まで改善されました。本協議会の活動が些かでも役に立ったとすれば誠に嬉しく思います。しかし、都市部を流れる支流は依然として課題を残しています。

	2007年	2001年
逢瀬川(本川合流前)	4.2mg/l	(7.0mg/l)
濁川(大森川合流前)	4.5mg/l	(7.9mg/l)
大森川(濁川合流前)	4.1mg/l	(5.4mg/l)
摺上川(十綱橋)	1.3mg/l	(1.1mg/l)

いずれも良化傾向にあります。清流には及びません。どの川にも源流があって、その水質は真水に近い清流ですから、水質劣化はすべて我々の責任と申せましょう。本協議会の次の事業は明年の河口域事業です。多くの方の参加を願っております。阿武隈川には全部で246の支流があります。荒川は水質日本一(BOD0.5mg/l)の川です。その荒川・水林公園の堰水は四季の里を流れ、田畑を潤し食物を育み、やがて大森川と合流します。濁川は平田川と合流し、工場と住宅地を迂回して、利水・環境への役割を立派に果たしながら本川に合流します。阿武隈川の水質はこれら支流の水質如何に掛かっているのです。暮らしに身近な小さな川を皆で大切にすること、そして、自分は何ができるかを考えること、このことがとても大切です。

福島成蹊高校インターアクトクラブ例会

福島成蹊高校3年生にとっての最終例会が本日・同校にて開催されました。廣澤会長・吾妻新世代委員長を始め多数のロータリアンが出席し、卒業するメンバーに



温かいメッセージを発信しました。卒業する生徒諸君「本当にお疲れ様でした。」

- 今月・来月のプログラム
- 1月 5日(月) 市内7クラブ合同新年例会 (12:30~辰巳屋)
 - 〃 福島南RC新年会(15:00~おりおり)
 - 1月 7日(水) 振替休日
 - 1月14日(水) 会員スピーチ 誕生日プレゼント
 - 1月21日(水) ポールハリス追悼夜間例会 18:00
 - 1月28日(水) 平井義郎東北第一区ガバナー補佐訪問

(担当編集者コメント)

河川の清流化は一人の力では実現できないことを実感。
編集担当 川村 哲也

会員紹介 鈴木 武男会員

好きな言葉は『誠意』
長い人生ずい分誠意を尽くしてきたつもりだ
年を取ることは悲しい・・・
若い時は良かったな。思い出だけが楽しくおもえる昨今

